

家庭内持ち込み症例に関する解析

1

解析対象

2021年7月1日から7月29日までに探知された陽性者:3158名

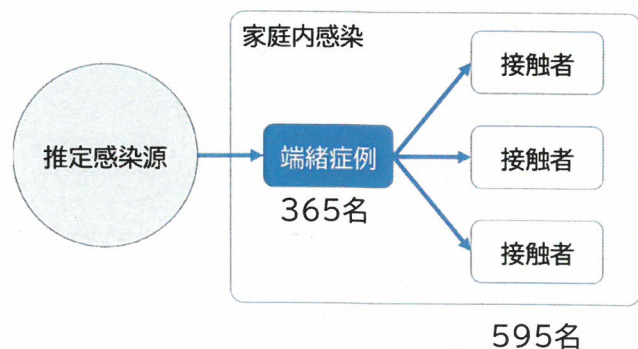


推定感染源が「家庭」となっているものを抽出:835名



感染源となった陽性者(端緒症例)の情報が得られたもの:595名

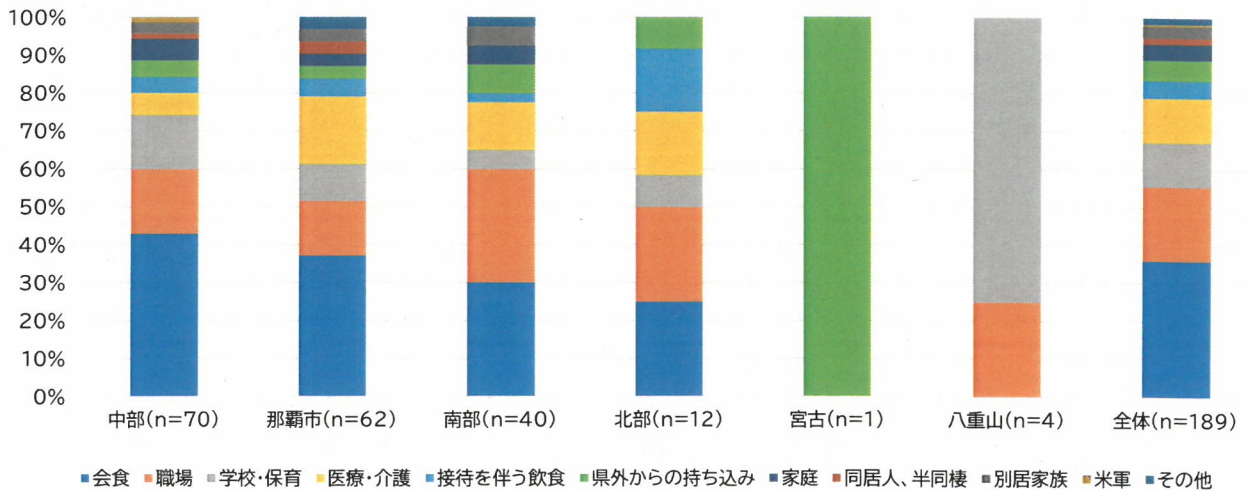
端緒症例の実人数:365名



2

家庭内に持ち込まれた事例の約半数は、会食や職場で感染していた

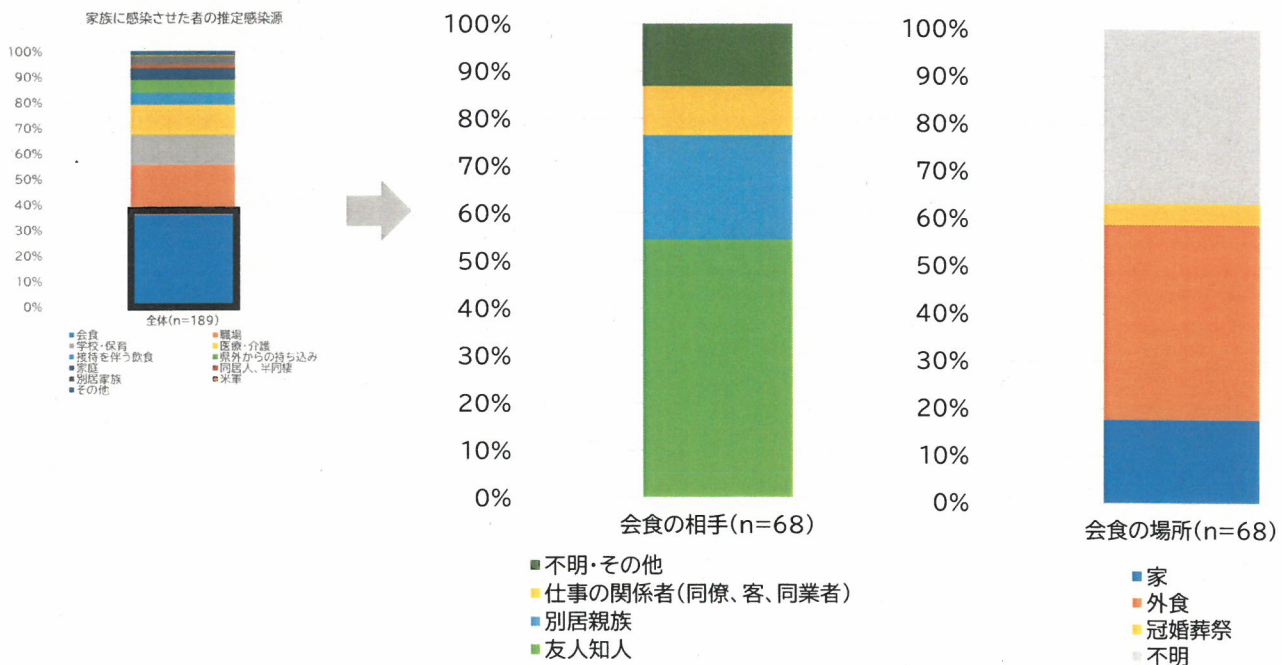
端緒症例の推定感染源*



*端緒症例365名のうち、感染源不明121名、調査中53名、居住地为県外だった2名を除く

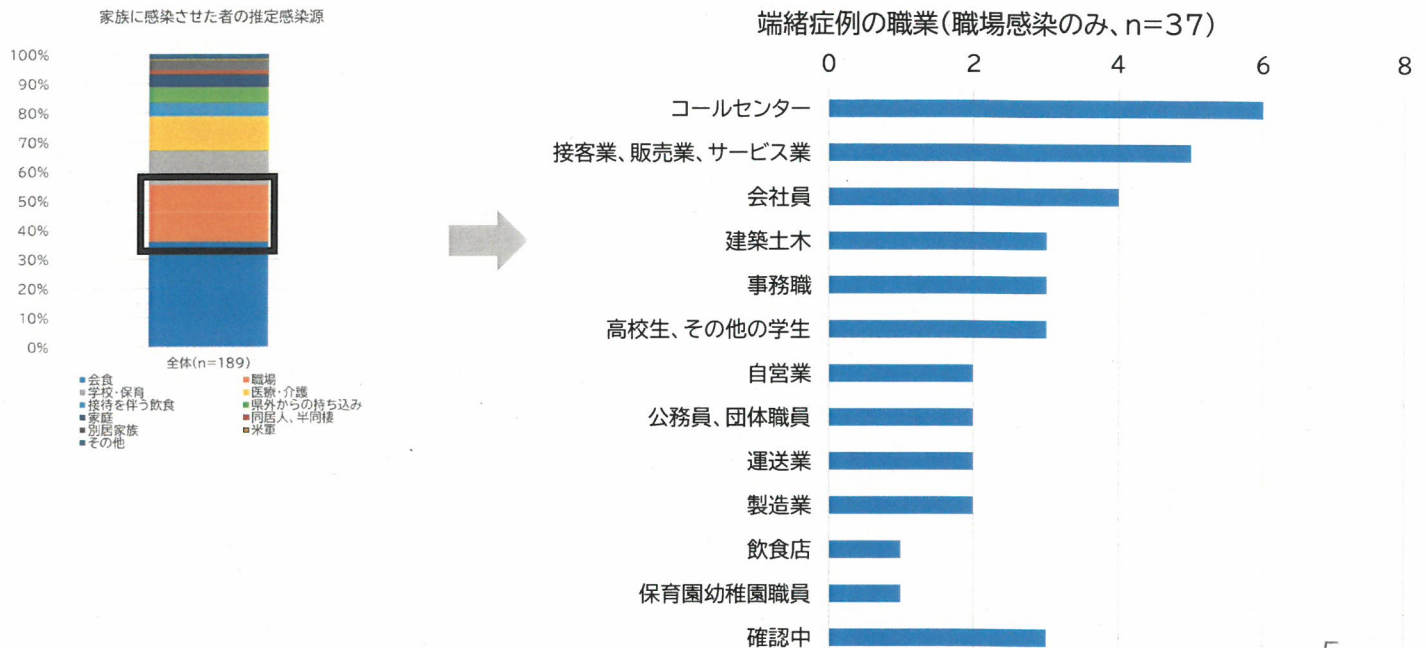
3

端緒事例の会食の相手は友人・知人が約半数 外食での感染割合が高い



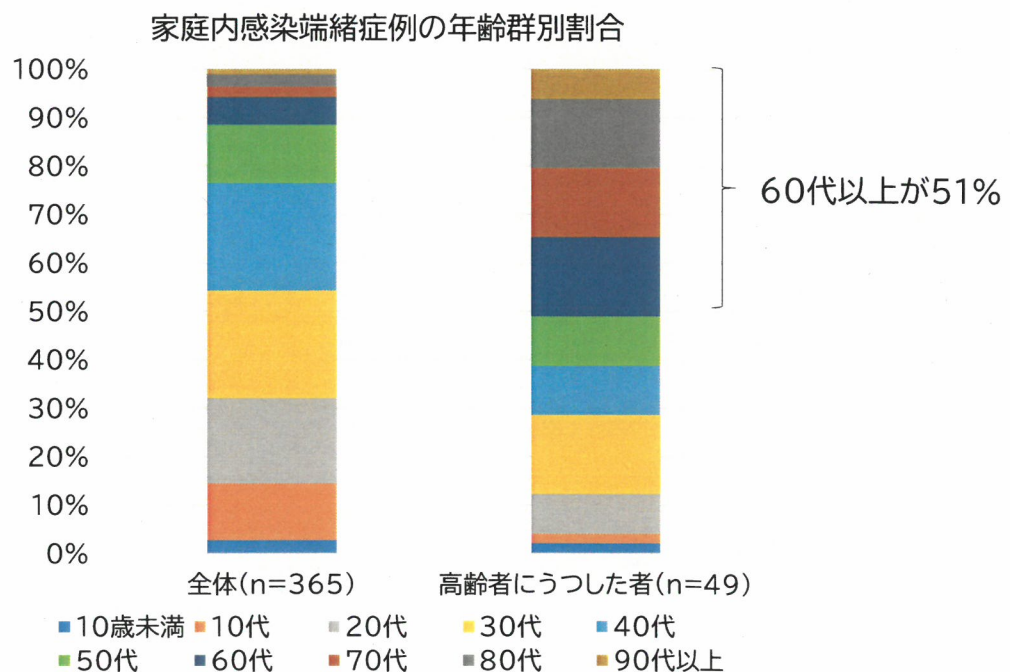
4

職場で感染した端緒症例の職業は多岐にわたっていた



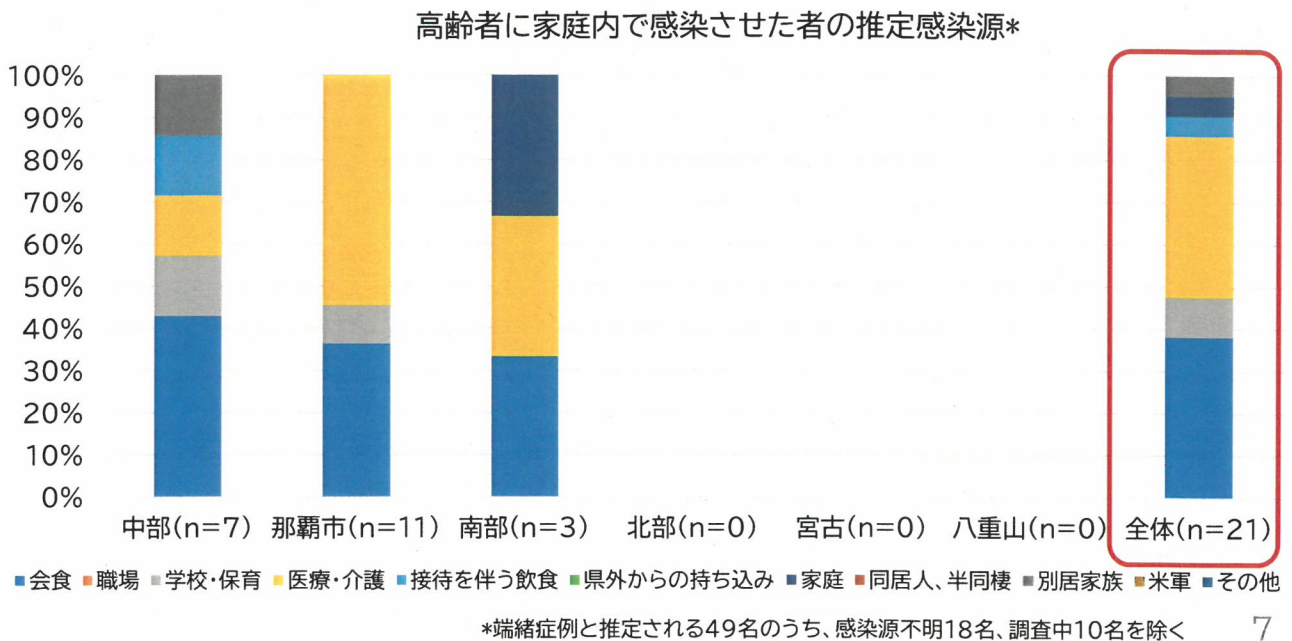
5

家庭内で高齢者が感染した事例では端緒症例も高齢者の割合が高かった



6

65歳以上の陽性者に家庭内で感染させた患者は、
会食での感染のほか、医療介護関連の感染も多かった



家庭内への持ち込み事例の特徴

- 持ち込み症例のうち感染経路が判明した事例の約半数は、会食や職場で感染
 - 会食の相手は身近な人(友人・知人、別居親族)
 - 職場での感染では接客・販売・サービス業、建築土木、会社員などが多いが、職種は多岐にわたる
- 高齢者では高齢者同士で感染した割合が約半数
また、医療介護に関連して感染し、家庭内に持ち込んだと推測される事例の割合が高い(医療介護施設の利用者か職員かについては検討できていない)
- ただし、感染しなかった者を含む家族構成全体は把握できていない